

人気スポット「モクモク手づくりファーム」へ行ってみませんか♪

## 「障がいのある人と家族のためのレクリエーション2013」

広々とした園内を散策して動物とふれ合ったり、大人気のバイキングやウインナーの手作りに参加したり、わくわくする楽しい体験ができます！多くの方のご参加をお待ちしています♪

**時** 10月6日(日) 午前9時出発(受付8時45分～) **集合場所** ①西京区役所立体駐車場前 ②境谷大橋北側バス停前※それぞれの集合場所から出発。**行先** 伊賀の里モクモク手づくりファーム(三重県) **障** 障のある18歳以下の子どもとその家族 **!** 必ずご家族又はガイドヘルパーの方の同伴をお願いします。 **定** ①②各先着40名 **料** 大人:3,000円、子ども(18歳以下):2,000円、就学前の子ども(5歳以下):無料※昼食を希望される場合は別途1人1,000円 **!** 参加費は当日持参してください。 **申** 区社会福祉協議会や同協議会ホームページ等で配布の申込書に必要事項を記入し、郵送、FAX又は持参で、同協議会(〒615-8083 西京区桂長町23-4、☎394・5711、FAX394・5712)まで。9月30日(月)必着。



昨年の様子

靴定先着100名  
当日、直接集合場所へ。  
問支所健康づくり推進室  
(☎392・8140)

## 見どころ満載の洛西を歩いてみませんか? 「健康づくりサポーターらくさい」と歩く 洛西ウォーキングラリー

歩くことは、健康を維持するための基本です。四季折々の見どころが満載の、多様な洛西地域のコースを一緒に歩きましょう。

**時・コース** (スタートはいずれも洛西支所)

- ① 9月25日 車塚古墳〜洛西支所【6.2km】
- ② 10月23日 大枝神社〜洛西支所【6.5km】
- ③ 11月27日 大原野神社〜洛西支所【6.0km】
- ④ 1月22日 洛西ふれあいの里【6.0km】
- ⑤ 2月26日 兒子神社〜洛西支所【4.7km】
- ⑥ 3月26日 大蛇ヶ池公園〜洛西支所【4.3km】

いずれも水曜の午前9時30分〜11時30分(受付9時〜9時30分) **!** 雨天中止

**集** 集会場所洛西支所正面玄関前 **医** 医師から運動制限をされていない、区内に在住又は通勤、通学をされている方 **料** 無料 **要** 飲み物、タオル、運動しやすい服と靴 **定** 先着100名 **申** 当日、直接集合場所へ。  
**問** 支所健康づくり推進室  
(☎392・8140)

## 大原野森林公園だより⑨

今月の花 アケボノソウ (リンドウ科)



見ごろ 9~10月

**豆知識** 花びらには、あけぼの(夜明け)の星空を思わせる模様がある。2つ並んだ黄色いマークは蜜腺で、アリが舐めに来る。

ホームページ **大原野公園** **検索**

問 北部みどり管理事務所(☎882・7019)

## 学区・地域の体育大会の日程

開催日	学区・地域	場所	予備日
9/22(日)	桂川	桂川小学校	9/23、29
9/29(日)	○竹の里	竹の里小学校	10/6
10/6(日)	桂徳	桂徳小学校	10/13
	○川岡東	川岡東小学校	10/13、14
	松陽	松陽小学校	10/13
10/13(日)	○大原野	大原野中学校	10/13
	桂	桂小学校	10/14
	桂東	桂東小学校	
	川岡	川岡小学校	10/14、20
	榎原	榎原小学校	
	松尾	松尾中学校	10/14
	嵐山東	嵐山東小学校	
	○大枝	大枝小学校	10/14
	桂坂	桂坂小学校	
	新林	新林小学校	
☆境谷	境谷小学校	10/14	
○福西	福西小学校		

※○は開会式が午前9時から、☆は午前8時40分から、その他は午前8時30分から。

## 地域の子どもの居場所 「洛西フリースペース」

小学生が、ゲームをしたり勉強をしたり、自由に過ごせる場所「洛西フリースペース」。大人は子どもを見守り、子どもが自分で自由に発想し、活動できるようサポートします。子どもたちが安心してのびのび活動できる場「フリースペース」を、ぜひご利用ください。

毎週土曜又は日曜 午後1時〜5時 **!** 曜日はホームページ等で確認ください。 **所** 境谷会館 **対** 小・中学生 **申** 当日、直接会場へ **定** 20人程度 **問** 洛西フリースペース(☎090・9864・2736、✉rakusai\_fm@mail.com) **!** ホームページ **洛西フリースペース** **検索** **後援** 西京区役所



ダンボールで家作り



山林での小型動力ポンプによる消火訓練

また、地域を巡回して防災の広報・啓発活動を行うほか、消防署職員と共に、AEDの使用法の普及活動を実施するなど、地域に密着した活動を行っています。消防署職員が行くと身構えてしまう住民でも、顔見知りの地域の団員であれば、話を聞いていただきやすいこともあります。さらに、消防訓練や機材の点検を行うなど、日頃から災害時に備えた取組も実施しています。



<西京消防団>

活動に対しては活動手当が支給されますし、何より自分のまちを自分の手で守るといふやりがいは、何物にも代えがたいものがあります。18歳以上で日本国籍を有し、区内に在住又は通勤、通学しているなどの要件を満たせば、誰でも入団することができます。近年は女性の団員も活躍されているので、男女問わず積極的に参加してほしいと思っています。詳しくは、西京消防団事務局(西京消防署総務課 ☎392・6071)までお問い合わせください。

今後の課題や展望は? **団員の数が減っていることが課題です。** 消防団は、火災等の程度に応じて動員がかかるため、毎回全員が出動するわけではなく、本業の支障とならないよう調整し、対応しています。そのため、一定の人数が必要となり、**団員数が少ないと活動に支障が出てしまいます。**

主な活動内容は? 火災や地震、風水害などの災害時には、消防署が行う消火活動等の支援を行ったり、救助や応急救護活動を行ったりするなど、消防署と一体となって迅速に活動を行います。また、小型動力ポンプを活用し、山林の火災等に消火活動を行うなど、それぞれの地域の特性に応じた対応をしています。

消防団とは? 火災等の災害対応や予防啓発活動等を行うために、消防組織法に基づいて設置される組織です。市町村における非常勤の地方公務員で、日頃はサラリーマンや自営業などほかに本業を持っている方が、災害等の際、消防団員としてその対応に当たります。

今回は、「西京消防団」の大八木久仁夫団長にお話をうかがいました。



水害に備え、土のうを積み上げる訓練